

1977年、東京で行われたカラヤン生涯最後の  
ベートーヴェン交響曲全曲演奏会の貴重なライブ音源をCD化！

**TOKYO FM 開局 40 周年記念盤**  
**カラヤン×ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977**

2010年9月22日(水)発売

発売当日、同音源を TOKYO FM 特別番組にて放送決定！

2010年4月、開局40周年を迎えたTOKYO FMは、20世紀後半のクラシック界の伝説のマエストロ、ヘルベルト・フォン・カラヤンが1977年11月、東京・普門館で6日間にわたり行ったベートーヴェン・ツィクルス(交響曲全曲演奏会)の世界で唯一のステレオ音源を初CD化した「TOKYO FM開局40周年記念盤 カラヤン×ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977」を2010年9月22日(水)に発売いたします。

「TOKYO FM開局40周年記念盤 カラヤン×ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977」は、伝説のマエストロ、ヘルベルト・フォン・カラヤンとベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の20世紀のクラシック界を代表するコンビが、その絶頂期である1977年11月に東京・普門館で行ったベートーヴェン・ツィクルスをFM東京(※当時)がステレオ収録した音源を、5枚に分けて初めてCD化したものです。

カラヤンとベルリン・フィルによるベートーヴェン・ツィクルスは、それ自体、ロンドン、パリ、NY、ベルリン等で生涯に僅か8回しか行われていない貴重な作品で、今回発売するCDに収録されている東京ライブはカラヤンの生涯で最後のベートーヴェン・ツィクルスです。さらに世界中のカラヤンの音源で確認されている限り、全曲ステレオで録音されているのは、本CDに収録されている東京ライブのみ。また、第5番「運命」と第6番「田園」の、ステレオ演奏は世界で初めて公開されます(第1番から第4番、第7番から第9番は当時のFM東京でステレオ放送)。

またTOKYO FMは、このCDの発売に合わせて当時の同社が録音したステレオ音源を特別番組「TOKYO FM 開局 40 周年記念 アーカイブズ・スペシャル カラヤン×ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977」を2010年9月22日(水)25:00から28:00まで放送致します。



## ■CD概要

### ◇タイトル

「TOKYO FM 開局 40 周年記念 アーカイブズ・スペシャル  
カラヤン×ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977(仮)」×5 枚

- ①カラヤン&ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977 ベートーヴェン交響曲全集Ⅰ 交響曲第1番、第3番  
TFMC 0025 録音:1977年11月13日、東京(ライヴ録音)、ステレオ初出、日本語解説付
- ②カラヤン&ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977 ベートーヴェン交響曲全集Ⅱ 交響曲第2番、第8番  
TFMC 0026 録音:1977年11月14日(2番)17日(8番)、東京(ライヴ録音)、ステレオ初出、日本語解説付
- ③カラヤン&ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977 ベートーヴェン交響曲全集Ⅲ 交響曲第5番、第6番  
TFMC 0027 録音:1977年11月16日、東京(ライヴ録音)、ステレオ初出、日本語解説付
- ④カラヤン&ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977 ベートーヴェン交響曲全集Ⅳ 交響曲第4番、第7番  
TFMC 0028 録音:1977年11月15日、東京(ライヴ録音)、ステレオ初出、日本語解説付
- ⑤カラヤン&ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977 ベートーヴェン交響曲全集Ⅴ 交響曲第9番  
TFMC 0029 録音:1977年11月18日、東京(ライヴ録音)、ステレオ初出、日本語解説付

### ◇販売価格

オープンプライス

### ◇発売元

TOKYO FM

### ◇販売元

キングインターナショナル

## ■番組概要

### ◇タイトル

「TOKYO FM 開局 40 周年記念 アーカイブズ・スペシャル  
カラヤン×ベルリン・フィル ライヴ・イン・東京 1977」

### ◇放送日時

2010年9月22日(水) 25:00~28:00 東京ローカル

### ◇放送形態

録音完全パッケージ

### ◇出演者

進行役:田中美登里(MB)

ゲスト:東条碩夫(音楽評論家、当時 FM 東京プロデューサーとして本ライブ放送の演出・収録を担当)

### ◇放送内容

クラシックのコアファンでなくとも親しみのある、第3番「英雄」、第9番「歓喜の歌」の他、ステレオ演奏としては世界初お披露目となる第5番「運命」、第6番「田園」等をダイジェストで放送。貴重な演奏を十分にオンエアしながら、当時のカラヤンの意外な素顔や記憶に残るエピソードを、担当プロデューサー・東条碩夫氏に語って貰う。併せて、発売直後の CD や、年末の西本智実指揮・第九コンサートのインフォメーションも行う。